

---

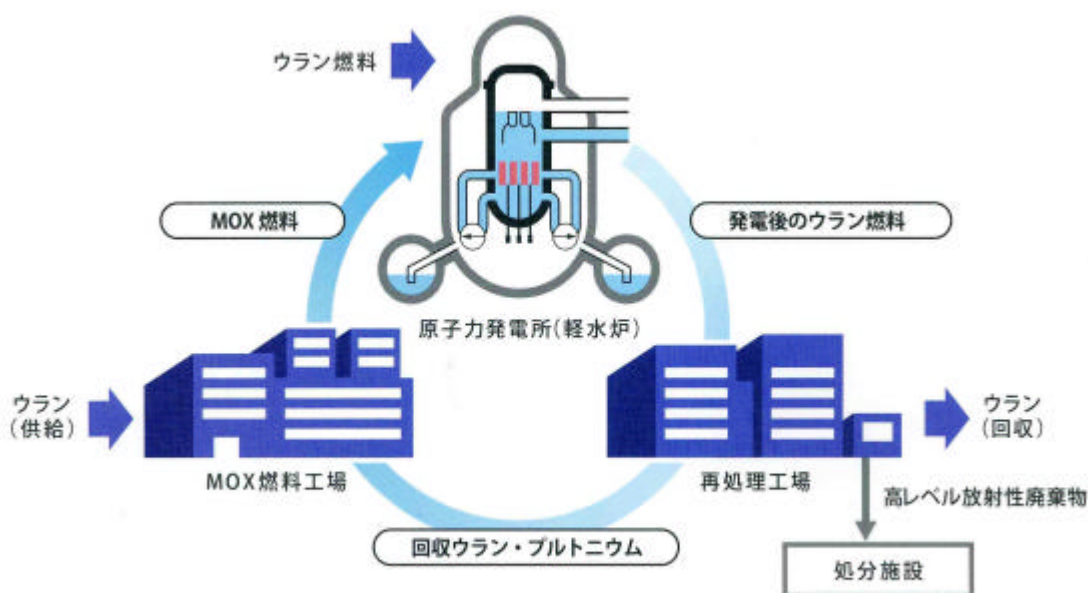
---

女川原発3号機のプルサーマル導入についての町民アンケート結果

# 町民の選択と 寄せられた意見

---

---



プルサーマルで発電に利用した後のMOX燃料は、当面の間、原子力発電所で保管することとしています

東北電力の新しいパンフより

## 2010年4月

高野博・阿部律子 女川町議団ニュースNO・3

発行日2010年4月9日 連絡先0225-53-3614(高野)0225-54-2562(阿部)

# ごあいさつ

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

アンケートに対するご協力、本当にありがとうございました。

893 通に及ぶ回答に敬意を表し、この結果をすべての町民の皆さんと共有するために、報告書をお届けします。

58%以上の「住民投票は必要」というアンケートの声に後押しされ、二人で勇気を持って住民投票条例の提案を行いました。否決されましたが、これからも「町民が主人公」という信念を貫き、頑張れるという確信が湧いてきました。

プルサーマルや原発に対する貴重なご意見が 309 通も寄せられました。ご自分が書いた文章が載っているか確かめてください。また、寄せられた心のこもった多くの意見に目を通していただければと願います。

縮小版「アンケート」をつけています。ご自身の思いを記入の上、この〔2010年の町民の選択と意見〕を、子ども達や孫のために残していただければ幸いです。県議会では遠藤いく子県議が、県の原発行政の幹部職員が7人も20年間にわたって東北電力に天下っていたことを明らかにし「プルサーマル同意は撤回を」と迫りました。東北電力関係者の内部告発です。あまりの癒着に唾然とします。

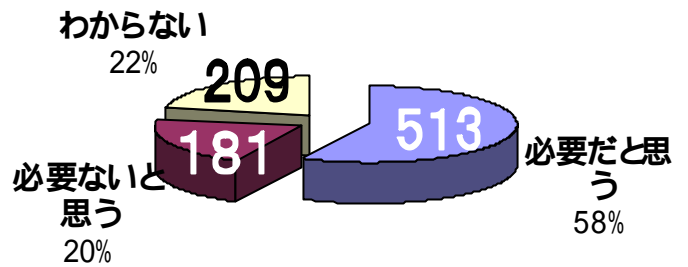
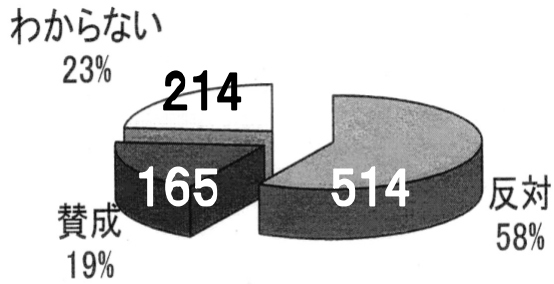
また、県知事等がプルサーマル同意を表明する中で、名取市議会、岩沼市、七ヶ宿町、大河原町、柴田町の議会で県に対し、「慎重な対応」を求める意見書が相次いで可決されています。私たちにとって心強い限りであり、感謝申し上げます。住民投票や町民の意向調査も行わず、住民の意思を無視したプルサーマル導入は絶対容認できません。これからも、町民皆さんとご一緒に、プルサーマルの実施を許さず、原発の危険から住民の生命と財産を守るため全力で頑張ります。

## 目次

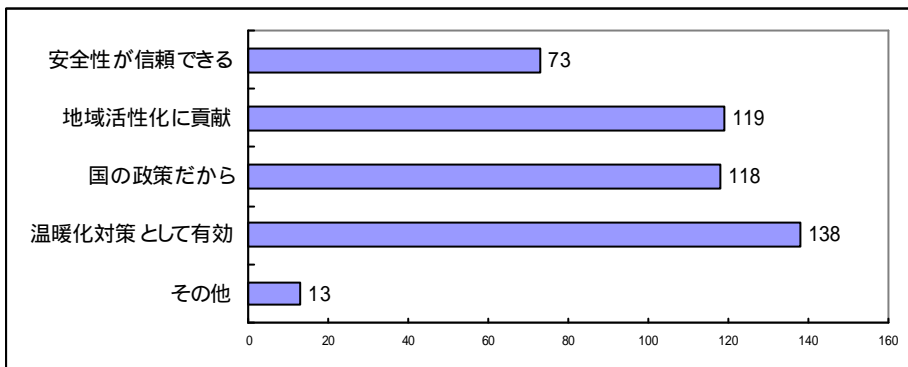
ごあいさつ	2 ページ
結果のグラフと表、見解	3 ページ～7 ページ
アンケート実施の記者会見	8 ページ～9 ページ
アンケート用紙 縮小版	10 ページ
議員団ニュースNO.1 縮小版	11 ページ
中間報告記者会見	12 ページ～13 ページ
女川町長あて要請書	14 ページ
議員団ニュースNO.2 縮小版	15 ページ～16 ページ
みなさんのご意見	17 ページ～44 ページ
新聞の切り抜き	45 ページ～55 ページ

## 女川原発3号機にプルサーマル導入は

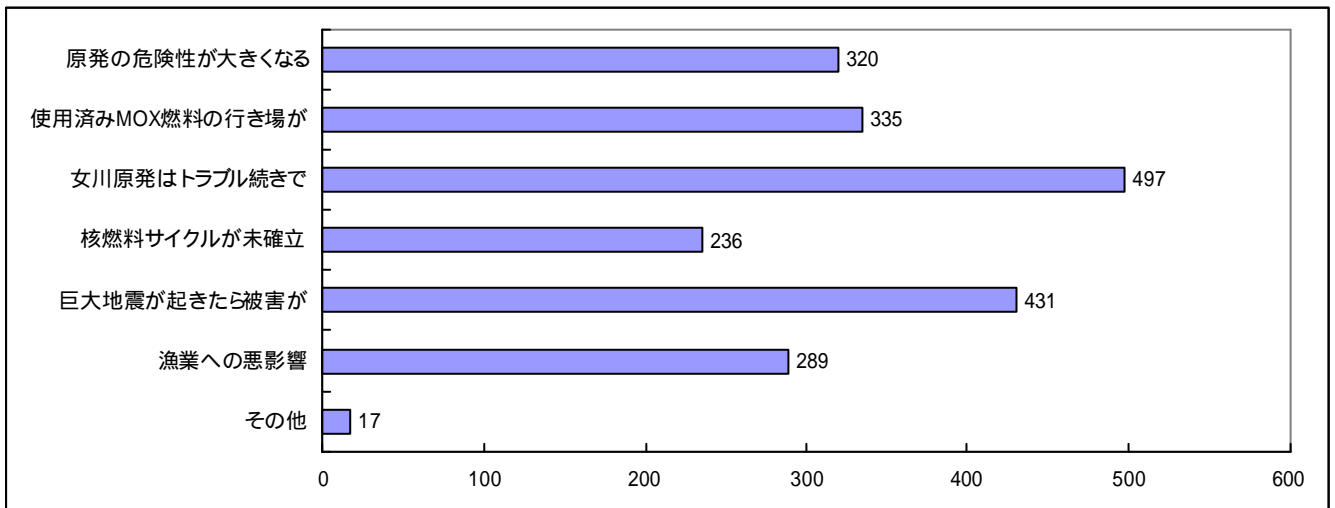
## 住民投票は必要ですか



### 賛成の理由(複数回答)



### 反対の理由(複数回答)



高野 博町議  
テレビで放映されました



阿部律子町議  
商店街でアンケートの  
お願いをしました



返ってきた893通のアンケートです

## アンケートの結果を見ると、賛成の人を含め、多くの町民は住民投票を望んでいました

この間、東北電力の全戸訪問、地区ごとの説明会、資源エネルギー庁の基調講演会、県や市・町主催の3回の対話フォーラム、地元説明会などが開催され、住民理解へと説明を行ったとしていますが、アンケートの結果は……。

設問1・・・計画について「よく知っている」は24%で、「すこし知っている」49%、「よくわからない」と25%と、周知徹底したとは言えない状況です。

設問2・・・計画の説明については、十分説明している20%  
説明が不十分 47%、聞いていないが30%  
説明が不十分と聞いていないの合計が77%に上ります。

設問3・・・国の原子力安全・保安院をはじめ県の検討会議も「ウラン燃料のみを利用する場合と同様安全性は確保される」との結論を出しましたが、不安だと思う62%で、安全だと思うのはわずか13%にすぎませんでした。

設問4・・・検討会議では必要性については議論されなかったようですが、プルサーマルは必要だと答えた人はわずか24%にすぎず、必要はない41%、わからない33%と、住民は回答しています。

設問5・・・住民投票の是非について伺ったところ  
必要だと思う 57.45%、必要ないと思う 20.27%  
わからない 20.16%、無記入 2.13%でした。  
プルサーマル賛成の人も、多くの町民は住民投票を望んでいました。

設問6・・・女川原発3号機にプルサーマルを導入することについて尋ねました。  
賛成・・・18.48%、反対・・・57.56%、わからない・・・11.53%  
両方に・・・12%、この結果を見ても、「概ね理解が得られた」という判断はどこからも出てこないはずです。

賛成の理由が多かったのは

温暖化対策として有効30%、地域活性化に貢献26%、国策だから26%の順でした。

反対の理由が多かったのは

女川原発はトラブル続き23%、巨大地震が起きたら被害が深刻20%、使用済みMOX燃料の行き場がない16%などとなっています。

**町長らの事前協議の同意は、住民を無視した、あまりに「拙速」な行為です**

# 私たちが一貫して求めているのは、 住民投票を行うことです

私たちは1月から住民アンケートを実施しました。その目的は、プルサーマル計画に対し、町民皆さんの意思が表明される機会をつくることでした。

結果は圧倒的町民がプルサーマル計画導入に「反対」「わからない」という意思を表明しました。そして、「住民投票が必要」の声が58%と過半数をこえました。

最終的には議会が決めることですが、その前提に住民投票を行い、町民の意思を確認し、その結果を尊重することは、議会制民主主義を否定することには決してなりません。地方分権が叫ばれる中、住民投票は大切な行為です。

二〇〇一年五月に行われた、新潟県刈羽村の住民投票では、88%という高い投票率で、プルサーマル導入に同意した従前の決定を、撤回するかどうかが争点でした。

ですから、「プルサーマル問題はむずかしいから住民投票になじまない」とか、「すでに三者協議で同意している。遅すぎる」という指摘は当たらないと思います。

条例は否決され、住民の意思も問われないうまま、「相当程度理解された」と町長は同意しましたが、私たちは住民無視のプルサーマルの実施を許さず、引き続き「住民こそ主人公」の立場でがんばります。町民みなさんのご支援とご指導を心から願います。



< 記者発表 >

## 女川原発プルサーマル計画に関する住民アンケートの実施について

2010年1月12日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、12月24日に国の安全審査が事実上終了し、宮城県と女川町も同日、計画を容認する『自治体の見解』を公表しました。しかし、「住民の理解」が計画実施の条件とされながら、立地町である女川町では住民の意思を把握する本格的な取り組みはされていません。

そこで、女川町議会の高野博・阿部律子は、東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施に関して女川町住民を対象にしたアンケート調査を行うことにいたしました。この調査の社会的意義にかんがみて、事前に調査の内容とその目的等を明らかにしていく必要があると考えるので、以下のように発表いたします。

### 1、アンケート調査の最大の目的は、住民が意思を表明する機会をつくることです

アンケートは、プルサーマル計画を知っているかどうか、東北電力等の説明は十分か、安全だと思うか、プルサーマル計画は必要だと思うか、住民投票は必要だと思うか、賛成か反対かおよびその理由、意見・要望を自由に表明していただく形式にしています。

私たちは、プルサーマルについては、危険を増やすだけで「百害あって一利なし」という判断を有しています。しかし、アンケートは、中立的なものにしています。それは、今回のアンケート調査の最大の目的を、何よりも住民のみなさまにその意思を表明する機会を保障するところに置いたからです。

アンケート調査の結果は、町政の発展に資するとともに、寄せられた意見や要望の実現をめざして私たちの活動に役立てていく考えです。

### 2、全世帯を対象にし、費用には議会から交付される政務調査費を充てます

今回のアンケートは、緊迫した情勢のもとで住民の意向を把握するという非常に高い公共性をもつ調査になります。

そこで調査の規模については、回答用紙、返信用封筒を全世帯に届ける悉皆調査とすることにしました。

調査の公共性にかんがみて、その費用には、議会が調査目的に各議員に交付する政務調査費を充てることにいたしました。

### 3、調査のためのボランティア参加を呼びかけます

アンケート調査は、両議員が主催するものですが、短期間で配布する必要があるので協力していただける方のボランティア参加を呼びかけるものです。

1月16日(土)と17日(日)の両日、10時から15時まで、一斉訪問活動に取り

組みます。趣旨をご理解いただき、参加する方は、両日とも、女川町清水町の川尻集会所に10時においでください。調査活動のやり方を打ち合わせしたうえで、担当していただく地域を分担します。

ボランティア調査員は、身元を明らかにする名札等を着用して調査に当たり、住民のみなさまの理解が得られるようにいたします。

#### 4、調査結果の公表について

回答は、最終的な締め切りは3月31日とします。結果は集計して公表します。

ただし、事態が切迫し、3月には予算議会が開会することから、中間的な集計を行って公表し、町政の発展と議会全体の審議の充実に役立てていただけるようにいたします。

なお、宮城県と女川町が「自治体の見解」にパブリックコメントを求めているので、その期限の1月27日に間に合う回答については、寄せられた意見を宮城県と女川町に伝えて、アンケート調査の主催者としての責任を果たす所存です。

以上

配布するアンケート用紙は別紙のとおりです。

< 問い合わせ先 >

高野 博	住所 牡鹿郡女川町清水町 4 4
	電話・FAX 0 2 2 5 ( 5 3 ) 3 6 1 4
阿部律子	住所 牡鹿郡女川町針浜字針浜 2 2 9
	電話・FAX 0 2 2 5 ( 5 4 ) 2 5 6 2

# プルサーマル計画についてのアンケート、ご協力をお願い

町民の皆様へ。プルサーマル計画について、下記のアンケートにご協力ください。皆様のご意見を大切に生かしていきたいと思っております。この活動は私たちが議会から受け取っている政務調査費でまかないます。

**切手を貼らず**にポストに投函するか、ご連絡くだされば受け取りに伺います。または 53 - 3614 (高野博)、54 - 2562 (阿部律子) に F A X をしてください。よろしくお願いいたします。

2010年1月12日 女川町議 高野 博  
同 阿部律子

1、プルサーマル計画についてお尋ねします ( をつけて)

イ よく知っている □ 少し知っている Ⅷ よくわからない

2、国や東北電力のプルサーマル計画の説明についてどう思いますか (当てはまるところに を付けてください)

イ 十分説明している □ 説明が不十分 Ⅷ 聞いていない

3、国や東北電力は、プルサーマル計画を安全だと言っていますがどう思いますか。( を付けてください)

イ 安全だと思う □ 不安だと思う Ⅷ よくわからない

4、国や東北電力がすすめるプルサーマル計画の必要性についてどう思いますか。( を付けてください)

イ 必要だと思う □ 必要ないと思う Ⅷ わからない

5、住民投票についてどう思いますか。( を付けてください)

イ 必要だと思う □ 必要ないと思う Ⅷ わからない

6、女川原発3号機で現時点でのプルサーマル実施についてどう思いますか。

イ 賛成の方は、理由に当てはまるものを選んでください。

(いくつでも をつけてください)

- A 安全性が信頼できる B 地域活性化に貢献  
C 国の政策だから D 温暖化対策として有効  
E その他 ( )

ロ 反対の方は、理由に当てはまるものを選んでください。

(いくつでも をつけてください)

- A 原発の危険性が大きくなる B 使用済みMOX燃料の行き場がない  
C 女川原発はトラブル続きで心配 D 核燃料サイクルが未確立だから  
E 巨大地震が起きたら被害が深刻になる F 漁業への悪影響が心配  
G その他 ( )

Ⅷ わからない

7、住民の生命と安全に責任を負う町長や知事に言いたいこと、私たちへのご意見、要望、その他どのようなことでもお書きください

年齢階層 ~ 19歳・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80才~ 性別 男 女

差し支えなければ、お書きください

名前

住所

電話





あまりにも拙速です

宮城県などは この3月にも結論を出そうとしています

いまこそ、町民の意思をしっかりと示そうではありませんか

問われているのは、原発の是非ではありません

プルサーマルを許すかどうかです

県は対話フォーラムや検討会議、県民の意見募集と事務的にことを進め、3月にも結論を出そうとしています。

使用済みMOX燃料の行き場がない

使用済みMOX燃料の処理・処分は未定です。これからの検討課題です。猛毒のプルトニウムが入っている使用済みMOX燃料の処分場を引き受ける自治体は考えられず、半永久的に女川に？

制御棒の効きが悪くなる安全が削られる

推進の科学者も制御棒の効きが悪くなるなど安全が削られることは認め、余裕があるから大丈夫といいますが、しかし大事故は想定外のことになりかねない

MOXの国の審査基準がない労働者の被曝が心配です

MOX燃料の品質を審査する国の基準がなく、メロックス社製造のMOX燃料について、関西電力は独自の基準で16体中4体を不合格としました。また、MOX燃料から放射線が出され、労働者の被曝が心配されます。

資源の少ない日本、資源の有効活用といいますが、再生可能(自然)エネルギーの活用こそ、みんなの願いです。

地元の同意焦点に

【解説】東北電力女川条件に「安全性の確認」原発3号機のプルサーマルと「住民の理解」を挙げ、国は安全審査している。女川町、石巻市、意見募集の結果などを参考し、県民の理解状況を2005年8月16日宮城

九州電力玄海原発3号機で11月、国内初のプルサーマルが始まったが、東京電力の原発トラブル隠しなどで国内での導入は当初予定より10年遅れた。女川原発の計画でも2005年8月16日宮城

12月25日河北新報

これまで長い間、女川原発問題で町民の皆さんの意思を表明する機会とは与えられてきませんでした。今度こそ、プルサーマル問題で、町民の皆さんのご意思が示される

機会をつくりたいと考え、私たち二人の町議会議員に議会から支給される政務調査費を活用し、全世帯向けにアンケートを実施することにいたしました。ぜひご協力ください。

女川町議団(高野博、阿部律子)ニュースNO.1  
連絡先 53-3614(高野) 54-2562(阿部律子)  
2010年1月8日 女川町清水町4-4

町民の皆さん、プルサーマル計画のアンケートにご協力ください

## 女川原発プルサーマル計画に関する住民アンケートの中間集計結果

2010年2月2日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、私どもは女川町の全世帯を対象にしたアンケート調査を進めています。1月31日までに住民から届いた回答の状況について中間集計を行ったので、発表いたします。

### 1、3500世帯に配布し、1月31日までに707通の回答が届きました。

今回のアンケート調査では、1月末までにほぼ全世帯にあたる3500世帯に回答用紙と返信用封筒をお届けいたしました。

全世帯対象の悉皆調査としたのは、国が女川原発3号機でのプルサーマル実施を許可した直後で、自治体の対応を決定することが要請されている情勢の下で、立地自治体である女川町住民の意向を把握するという非常に高い公共性をもつ調査になっているからです。

2人の議員だけでは配布しきれないため、1月12日の記者会見で県民のみなさまにボランティアの協力を呼びかけましたが、1月16日、17日、24日の3日間で計30人が参加して下さいました。

1月31日までに707通の回答が届きました。2週間で2割の世帯から回答があったことについて、私どもは住民の関心が非常に高いことの反映だと受け止めています。

1月27日を期限に宮城県と女川町が「自治体の意見」(案)に対するパブリックコメントを求めているので、1月26日まで到着した回答に記述されていた意見138件については、これを整理して女川町にお伝えいたしました。

### 2、回答した住民の約6割がプルサーマルに反対しています

プルサーマル計画に対する賛否について、回答は以下のようになりました。

賛成.....	131 (18.53%)
反対.....	412 (58.27%)
わからない、不明...	164 (23.20%)

反対の人が挙げた理由は、多い順に以下のとおりでした。

- 、トラブル続きで心配.....397
- 、巨大地震が起きたら被害は深刻に.....341
- 、使用済みMOX燃料の行き場がない.....164

### 3、回答した住民の過半数が住民投票の実施を要望しています

住民投票についての回答は、以下のような集計結果になりました。

必要だ.....	390 (55.16%)
必要はない.....	150 (21.22%)
わからない、不明...	167 (23.62%)

#### 4、中間集計の結果を町長、町議会議長に伝え、住民にもお知らせいたします。

今回のアンケート調査は、住民のみなさまにはプルサーマル計画について意思表示する機会として活用していただくことを呼びかけ、議会での審議にも役立てていくことを目的に実施したもので、中間集計をとりまとめた理由がここにあります。

中間集計の結果については、町長及び町議会議長に報告いたします。

また、議員活動報告にまとめて、住民のみなさまにもお知らせいたします。合わせて、まだ回答されていない住民のみなさまに、改めてご回答とご協力を呼びかけるものです。

アンケートの回答期限は3月31日なので、最終的な結果については4月以降にまとめて公表するつもりです。

#### 5、住民投票または住民意向調査の実施を申し入れます。

私たちは、プルサーマルについては、危険を増やすだけで「百害あって一利なし」の愚かな技術だと判断しています。

とくに、耐震安全性の問題については、「プルサーマル計画の安全性に関わる検討会議」で専門家の委員が発言しているように、地震についてはまだわかっていないことが多いのが実情です。

日本では再処理を実施する技術的なめどがまったく立っておらず、使用済みMOX燃料を当面は女川原発のサイト内に保管し続けることだけがハッキリしていることです。

アンケート用紙の配布では、行く先々で「事故・トラブルを繰り返してきた東北電力に対する不安・不信」が住民の口から飛び出してきました。

住民の回答で、プルサーマルの実施に「反対」が「賛成」を大きく上回っている理由は、以上のとおりではないかと、私たちは受け止めています。現状では、自治体が受け入れを表明する条件はまったくないと判断しています。

何よりも重要な問題は、安全協定にもとづき自治体が意思表示するに当たって、住民の意向を公式に把握する手続きが何もとられていないことです。石巻市との合併が持ち上がった際に、女川町では住民意向調査を行い、多数の意思に従って自立の道を選択しました。プルサーマルの実施は、原発を抱える女川町にとって合併に優るとも劣らない重要なテーマです。

私どもは、プルサーマル実施の受け入れに関して、住民投票もしくは感度の良い住民意向調査を実施するよう、女川町長と女川町議会議長に申し入れを行います。

また、村井嘉浩知事にもアンケート調査の結果をお伝えし、立地自治体の住民意思を尊重するよう要請いたします。

以上

##### < 問い合わせ先 >

高野 博	住所 牡鹿郡女川町清水町 4 4
	電話・FAX 0 2 2 5 ( 5 3 ) 3 6 1 4
阿部律子	住所 牡鹿郡女川町針浜字針浜 2 2 9
	電話・FAX 0 2 2 5 ( 5 4 ) 2 5 6 2

女川町長 安住宣孝殿

女川原発3号機でのプルサーマル実施の可否について

住民投票もしくは住民意向調査を実施するよう求める要請書

2010年2月2日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、私どもは女川町の全世帯を対象にしたアンケート調査を進めています。

1月31日までに届いた回答を中間集計したところ、回答数は651世帯分に達していました。わずか2週間で2割近くの世帯が回答したことについて、私どもは住民がこのアンケート調査を支持したことの現われだと受け止めています。

回答の最大の特徴は、回答者の6割に当たる362世帯がプルサーマル計画の実施に「反対」を表明し、「賛成」が112世帯(17%)しかなかったことです。「反対」を選択した人が、その理由に一番多くあげたのは「トラブル続きで心配」で、ヒューマンエラーによる過酷事故への不安があることが浮き彫りになりました。次いで理由として挙げられたのは、「巨大地震が起きたら被害は深刻に」「使用済みMOX燃料の行き場がない」でした。

二月に入ってから届いている回答も傾向は同じで、現状では女川町がプルサーマル計画の受け入れを表明する条件はまったくないと判断しています。

重要なことは、回答した住民の過半数に当たる58%が、住民投票について「必要だ」と回答していることです。安全協定にもとづき女川町が意思表示するに当たり、「住民の理解」が大前提ですが、住民の意向を公式に把握する手続きは何もとられていません。

石巻市との合併が持ち上がった際に、女川町では住民意向調査を行い、多数の意思に従って自立の道を選択しました。プルサーマル計画を受け入れるか否かは、原発を抱える女川町にとって合併に優るとも劣らない重要なテーマです。

したがって私どもは、プルサーマルの実施に関して、住民投票もしくは感度の良い住民意向調査を実施するよう、要請するものです。

以上

女川町議会議長殿

女川原発3号機でのプルサーマル実施の可否について  
住民投票もしくは住民意向調査を実施するよう求める要請書

2010年2月2日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、私どもは女川町の全世帯を対象にしたアンケート調査を進めています。

1月31日までに届いた回答を中間集計したところ、回答数は651世帯分に達していました。わずか2週間で2割近くの世帯が回答したことについて、私どもは住民がこのアンケート調査を支持したことの現われだと受け止めています。

回答の最大の特徴は、回答者の6割に当たる362世帯がプルサーマル計画の実施に「反対」を表明し、「賛成」が112世帯(17%)しかなかったことです。「反対」を選択した人が、その理由に一番多くあげたのは「トラブル続きで心配」で、ヒューマンエラーによる過酷事故への不安があることが浮き彫りになりました。次いで理由として挙げられたのは、「巨大地震が起きたら被害は深刻に」「使用済みMOX燃料の行き場がない」でした。

二月に入ってから届いている回答も傾向は同じで、現状では女川町がプルサーマル計画の受け入れを表明する条件はまったくないと判断しています。

重要なことは、回答した住民の過半数に当たる58%が、住民投票について「必要だ」と回答していることです。安全協定にもとづき女川町が意思表示するに当たり、「住民の理解」が大前提ですが、住民の意向を公式に把握する手続きは何もとられていません。

石巻市との合併が持ち上がった際に、女川町では住民意向調査を行い、多数の意思に従って自立の道を選択しました。プルサーマル計画を受け入れるか否かは、原発を抱える女川町にとって合併に優るとも劣らない重要なテーマです。

したがって私どもは、プルサーマルの実施に関して、住民投票もしくは感度の良い住民意向調査を実施するよう、要請するものです。

以上

# 1月31日まで707通の回答がありました 引き続きアンケートのご協力をお願いします

## 1、3500世帯に配布し、1月31日まで707通の回答が届きました。

今回のアンケート調査では、1月末までにほぼ全世帯に当たる3500世帯に回答用紙と返信用封筒をお届けしました。

1月31日まで707通の回答が届きました。

1月26日まで届いたご意見138件は、女川町にお届けしました。

## 2、女川原発3号機でのプルサーマル導入に対する賛否の回答は、以下のようになりました。

賛成・・・・・・・・・・ 131 (18.53%)

反対・・・・・・・・・・ 412 (58.27%)

わからない・両方 含め・164 (23.20%)

反対の人が挙げた理由は、多い順に

女川原発はトラブル続きで心配・・・・・・・・ 397

巨大地震が起きたら被害は深刻に・・・・・・・・ 341

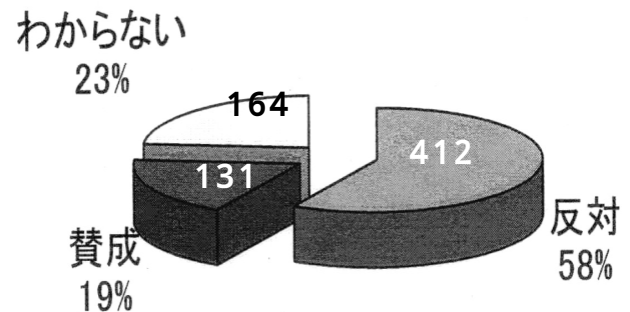
使用済み MOX 燃料の行き場がない・・ 261

賛成の人が挙げた理由は、多い順に

地球温暖化対策として有効・・・・・・・・ 110

地域活性化に貢献・・・・・・・・・・・・・・・・ 92

国の政策だから・・・・・・・・・・・・・・・・ 84

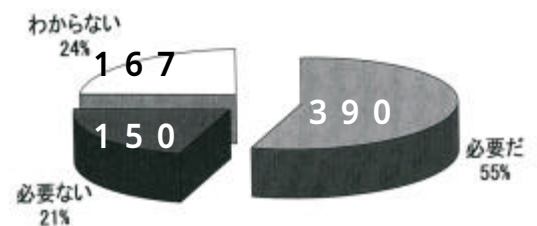


## 3、住民投票についての回答は、以下の集計結果になりました。

必要だ・・・・・・・・ 390 (55%)

必要ない・・・・ 150 (21%)

わからない・・・・ 167 (24%)



## 4、中間集計の結果を町長、議会議長にお伝えし、住民投票や住民意向調査の実施に向け検討を要請しました。

今回のアンケート調査は、住民の皆さまにはプルサーマルの計画についての意思表示する機会として活用していただくことを呼びかけ、議会の審議にも役立てて行くことを目的に実施したもので、中間集計をとりまとめた理由がここにあります。2月2日、町長と議長に結果を報告し、住民投票や住民意識調査を実施されるよう要請いたしました。3日には県知事に申し入れを行いました。

まだ回答されていない住民のみなさまに、改めてご回答とご協力をお願いします。アンケートの回答期限は3月31日ですが、一日も早くご回答ください。最終的な結果は、4月以降に公表するつもりです。

# ご協力ありがとうございます

女川町議団(高野博、阿部律子)ニュースNO・2 連絡先 53-3614、54-2562  
2010年2月6日 女川町清水町44



女川町長 安住宣孝殿

女川原発3号機でのプルサーマル実施の可否について

住民投票もしくは住民意向調査を実施するよう求める要請書

2010年2月2日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、私どもは女川町の全世帯を対象にしたアンケート調査を進めています。

1月31日までに届いた回答を中間集計したところ、回答数は651世帯分に達していました。わずか2週間で2割近くの世帯が回答したことについて、私どもは住民がこのアンケート調査を支持したことの現われだと受け止めています。

回答の最大の特徴は、回答者の6割に当たる362世帯がプルサーマル計画の実施に「反対」を表明し、「賛成」が112世帯(17%)しかなかったことです。「反対」を選択した人が、その理由に一番多くあげたのは「トラブル続きで心配」で、ヒューマンエラーによる過酷事故への不安があることが浮き彫りになりました。次いで理由として挙げられたのは、「巨大地震が起きたら被害は深刻に」「使用済みMOX燃料の行き場がない」でした。

二月に入ってから届いている回答も傾向は同じで、現状では女川町がプルサーマル計画の受け入れを表明する条件はまったくないと判断しています。

重要なことは、回答した住民の過半数に当たる58%が、住民投票について「必要だ」と回答していることです。安全協定にもとづき女川町が意思表示するに当たり、「住民の理解」が大前提ですが、住民の意向を公式に把握する手続きは何もとられていません。

石巻市との合併が持ち上がった際に、女川町では住民意向調査を行い、多数の意思に従って自立の道を選択しました。プルサーマル計画を受け入れるか否かは、原発を抱える女川町にとって合併に優るとも劣らない重要なテーマです。

したがって私どもは、プルサーマルの実施に関して、住民投票もしくは感度の良い住民意向調査を実施するよう、要請するものです。

以上

女川町議会議長殿

女川原発3号機でのプルサーマル実施の可否について  
住民投票もしくは住民意向調査を実施するよう求める要請書

2010年2月2日

女川町議会議員 高野 博

女川町議会議員 阿部律子

東北電力が申請している女川原発3号機でのプルサーマル実施について、私どもは女川町の全世帯を対象にしたアンケート調査を進めています。

1月31日までに届いた回答を中間集計したところ、回答数は651世帯分に達していました。わずか2週間で2割近くの世帯が回答したことについて、私どもは住民がこのアンケート調査を支持したことの現われだと受け止めています。

回答の最大の特徴は、回答者の6割に当たる362世帯がプルサーマル計画の実施に「反対」を表明し、「賛成」が112世帯(17%)しかなかったことです。「反対」を選択した人が、その理由に一番多くあげたのは「トラブル続きで心配」で、ヒューマンエラーによる過酷事故への不安があることが浮き彫りになりました。次いで理由として挙げられたのは、「巨大地震が起きたら被害は深刻に」「使用済みMOX燃料の行き場がない」でした。

二月に入ってから届いている回答も傾向は同じで、現状では女川町がプルサーマル計画の受け入れを表明する条件はまったくないと判断しています。

重要なことは、回答した住民の過半数に当たる58%が、住民投票について「必要だ」と回答していることです。安全協定にもとづき女川町が意思表示するに当たり、「住民の理解」が大前提ですが、住民の意向を公式に把握する手続きは何もとられていません。

石巻市との合併が持ち上がった際に、女川町では住民意向調査を行い、多数の意思に従って自立の道を選択しました。プルサーマル計画を受け入れるか否かは、原発を抱える女川町にとって合併に優るとも劣らない重要なテーマです。

したがって私どもは、プルサーマルの実施に関して、住民投票もしくは感度の良い住民意向調査を実施するよう、要請するものです。

以上



# 1月31日まで707通の回答がありました 引き続きアンケートのご協力をお願いします

## 1、3500世帯に配布し、1月31日まで707通の回答が届きました。

今回のアンケート調査では、1月末までにほぼ全世帯に当たる3500世帯に回答用紙と返信用封筒をお届けしました。

1月31日まで707通の回答が届きました。

1月26日まで届いたご意見138件は、女川町にお届けしました。

## 2、女川原発3号機でのプルサーマル導入に対する賛否の回答は、以下のようになりました。

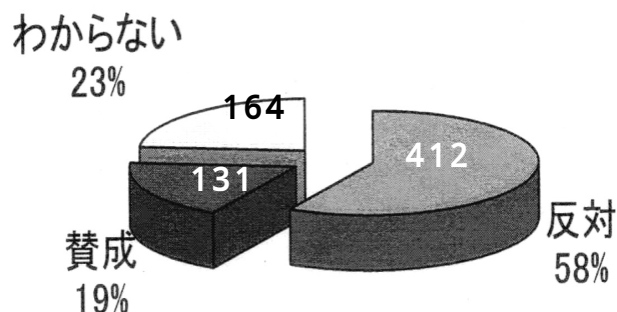
賛成	131 (18.53%)
反対	412 (58.27%)
わからない・両方 含め	164 (23.20%)

### 反対の人が挙げた理由は、多い順に

女川原発はトラブル続きで心配	397
巨大地震が起きたら被害は深刻に	341
使用済みMOX燃料の行き場がない	261

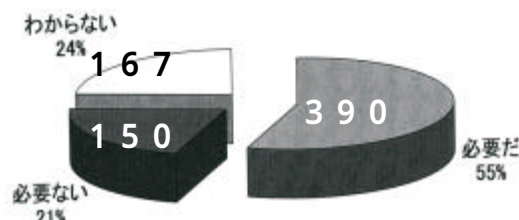
### 賛成の人が挙げた理由は、多い順に

地球温暖化対策として有効	110
地域活性化に貢献	92
国の政策だから	84



## 3、住民投票についての回答は、以下の集計結果になりました。

必要だ	390 (55%)
必要ない	150 (21%)
わからない	167 (24%)



## 4、中間集計の結果を町長、議会議長にお伝えし、住民投票や住民意向調査の実施に向け検討を要請しました。

今回のアンケート調査は、住民の皆さまにはプルサーマルの計画についての意思表示する機会として活用していただくことを呼びかけ、議会の審議にも役立てて行くことを目的に実施したもので、中間集計をとりまとめた理由がここにあります。2月2日、町長と議長に結果を報告し、住民投票や住民意識調査を実施されるよう要請いたしました。3日には県知事に申し入れを行いました。

まだ回答されていない住民のみなさまに、改めてご回答とご協力をお願いします。アンケートの回答期限は3月31日ですが、一日も早くご回答ください。最終的な結果は、4月以降に公表するつもりです。

## ご協力ありがとうございます

女川町議団(高野博、阿部律子)ニュースNO・2 連絡先 53-3614、54-2562  
2010年2月6日 女川町清水町44



# 寄せられたご意見を紹介します

ここに掲載したのはごく一部です。たくさんのご意見本当にありがとうございます。紹介しきれず申し訳ありません。

## 人の生命（いのち）にかかわる問題です 住民の意思を最優先に判断すべきです

自然災害と違って原発の事故は  
重大事故の場合数年間は家に帰  
れない場合もあると思う。責任の  
所在をハッキリさせる事。

(60代・男性)

必要だと分ければ賛成！問題点、課  
題があれば解決できるよう努力し、対  
策をとって欲しい。一番重要なのは安  
全性。そこをしっかりと守って欲しい。

(40代女性)

猛毒のプルトニウムが入っ  
ている使用済みMOX燃料の処  
分場も未定のまま、他にも言  
いたいことが山ほどあります  
が、「千害あって一利なし」、絶  
対反対！（60代・男女二人で）

私はプルサーマル実施には賛成  
ですが、安全性については大いに不  
安があります。それは緊急の時、住  
民の避難所がありませんので、避難  
所の検討をお願いします。

賛成しながら不安な所も大い  
にあります。

(70代、80代二人で)

住民の安全、漁業の安全をよく  
考えてほしい。プルサーマル絶対  
いけない。(50代・男性)

島でくらす私たちには  
橋もできない。原発の事故  
が起きて逃げ場がない。  
どうしても島に新しい道路  
だけを作り、その先が見え  
てこない中、不安に暮らし  
ている。90歳になった義  
母と暮らし二人の生活が  
どれだけ不安は有るのか  
町でくらす人には分から  
ないと思います。橋があれ  
ばデイサービスでも多く  
使用でき、それさえ週一  
回。安心して暮らせるよう  
たのみます。

(60代・女性)

資源の乏しい我が  
国、再利用は良いと  
思う。国が安全だと  
認めた以上良いので  
はないか。(70代)

お金が入る政策よ  
りも人口が増える政  
策を！

(50代・男性)



議決するのは町長でも知事  
でもない。議員(女川)の方々  
が町民から付託を受けたと誤  
解しないでほしい。人命まで  
付託していいと思う。合併  
の時のように町民の意思を聞  
く事(アンケート)

(50代・男性)

### 新潟県刈羽村の「住民投票」では プルサーマル反対が過半数

新潟県の刈羽村では、2001年5月の  
「プルサーマルの是非を問う住民投票」  
で反対が多数になり、新潟県や柏崎市、  
刈羽村が事前了解を取り消しました。

子供たちが大人になった  
時、指をさされないような政  
策をして欲しい。

(40代・女性)

プルサーマルは必要かもし  
れませんが、青森県六ヶ所村  
再処理工場が本格稼働して、  
核燃料サイクルが確立されて  
からではどうですか。地震に  
対する原発施設の安全性も大  
変心配です。

(50代)



# 寄せられた意見 計309通をご紹介します (受付順)

ご自分のご意見をチェックしてください。沢山のご意見ありがとうございました。まだ投稿されなかった方は、綴じ込んだアンケート用紙にお書きください。

- 1 まだ早すぎる (60代 女性)
- 2 プルサーマル必要ない (80代 男性)
- 3 宮城県沖地震が予想される中でだいじょうぶですか? (50代、60代)
- 4 地球に生きる生物が人間の出す温暖化で生きることがむずかしくなっている。水力も風力も太陽発電も全く不十分な発電量である。このまま石油発電を続けば益々温暖化が速まり、南極の氷が融け水位が上がって小さい島国は水没する。又気温の変化により農業も水産業も不良につながる。地球全体のことを考えることが、人間としての仕事だと思う。(70代 男性)
- 5 近い将来に必ず事故が国内で発生する可能性を否定出来ない。  
人間が造った何世紀も残留をし、生命に被害を及ぼす放射線を出し続ける行為を、女川から全世界に向けることは出来ない。(60代 男性)
- 6 これ以上、危険なことはやめて欲しい (80代 男性)
- 7 詳しく説明して欲しい。(集会所に来て欲しい)。病院に入っていたので。(記載なし)
- 8 科学の力については良くも悪くも私たちは本当の事がわからないし、歴史上からも同じ事の言えることだと思います。現時点ではしかたないのかなーと思っています。今はしかたないことでも、次世代の人にとっては疑問符がつくと思っています。(60代 男性)
- 9 事故はかくさず公表すること、安全性に追及すること (70代 男性)
- 10 今の時点でも事故が多いのにだいじょうぶなのか? (70代 男性)
- 11 いくら国が許可したからと言っても、住民の同意を得るべき。最終的に犠牲になるのは周辺住民である。どうして拙速に結論を出さなければならないのか。もっと住民の声を聞き慎重に対処すべき。(60代 男性)
- 12 何がなんだかかわからないです。本当に困ったものです。(80代 女性)
- 13 プルサーマル計画の説明がわからないので、私どもにわかりやすく説明してほしい。説明不足だと思う。(記載無し)
- 14 発電所からの各種情報の速やかな発信を望む(国、県、町)。電力は十分な説明責任と安全運転に留意して欲しい。反対の立場であれば将来のエネルギーにつ



いて情報発信をされたし！（60代）

- 15 国の政策だからいくら反対してもだめだと思う。山口県の上関の向かい、祝島の人達も反対しているが原発の工事が始まってしまいました。（50代）
- 16 賛成も反対もどちらとも言えないが、原発があるかぎり、危険はつきものであり、それ自体があるから、地域も豊かなのであって、今さらとも言える。ただ安全面をしっかりとってほしい。事故は絶対にあってはならない事だけしっかりと確認してほしい。（50代 女性）
- 17 現時点では賛成せざるを得ない。原発に対する危険性の心配は常にもっている。再生可能なエネルギーの開発を急いでほしい。（80代 男性）
- 18 質問の内容、項目、選択肢どれも反対派の視点を強く感じ、とても不快です。片寄った観点からのアンケート調査にとっても疑問を感じますが、反対派の意見ばかり取り上げられるのは不愉快なので回答しました。全発電量の30%を賄っている原子力に自然エネルギーでどれだけ対応できるでしょうか。（40代 女性）
- 19 某政党は反対の立場のようだが、であれば今後のエネルギー対策を示すべき。代替案を示さないで反対派いかなものか。（60代 男性）
- 20 核燃料サイクルが確立されていない。その使用済み燃料はどこへいくのか？国がもっとしっかりとした政策をしてほしい。（50代 男性）
- 21 良い事ばかりの説明でかえって不安。技術的なことはわからないが、機械器具より人間（操作員）の教育が必要では？原子力技術はまだ未確立ではないかと思う。（60代 男性）
- 22 毎日毎日不安で生きる力がなくなって来ます（60代）
- 23 とにかくにも安全性をお願い致します。（男性）
- 24 六ヶ所村のMOX処理本格的でない。すべての事に中途半端である。不安そのもの。（60代 男性）
- 25 万が一事故が起きた時は、町長や知事が責任をとるのか（60代 男性）
- 25 町民の声を十分に聞いていない。国も電力も町民の声より以前に、プルサマル計画実施を決めている。少し前テレビかラジオで使用済みMOX燃料の行き場がないことを専門家が話していることを聞いて、不安を感じている。（60代 女性）



26 あらゆる問題の解決が先である。プルサーマルを受け入れてからではおそい。安全性が確立されていない現在、実施すべきでない。なぜ安全の立場、反対の立場と言うことで対話をしなければならないかわからない。事故が起きたら大変だからこそ（人命）話し合いをしているのでは？安全なる確証と確立を電力はすべきであり、女川原発はトラブル続きであり、足元から問題を解決すべきである。なぜ、火災やトラブルが起きているのか電力の社長はわかっていないと思う。私は思うには下請け、孫受けと仕事の理解できないまま、仕事をやらせ、下部での仕事の徹底がされないのでは？

- 1) たとえばモーターオイルの管理
- 2) 配管のパッキングからの漏れ
- 3) 工事内容の手順の徹底のなさ
- 4) 早期の発見と対策修理の不足
- 5) 異常がわからないままの仕事のヤラセ
- 6) ただ巡回しているだけの仕事等々。

エネルギーの不足は私はわかっている。しかし、現在の状況では安全が確立していないし信頼できないので私は反対する。カクレテイル、カクシゴト、目の通らないウラガワ報告を受けるだけの上司、現場のわからない社員（電力）指示だけの仕事ではいけないと私は思う。（60代）

27 トラブル続きで女川原発は信用出来ない。再発防止といいながら毎年何回トラブルをおこしているのか！（20代 男性）

28 放射能漏れの場合（爆発）建物避難があるが、女川原発以上の強度を持った構造物が町にありますか。被曝した場合、広島、長崎の人々のように60数年後も本人だけでなく、子・孫にいたっても尚、放射線はつよいですぞ。（60代 男性）

29 プルサーマルの説明をきいたわけではないのでよくわかりません。（60代 女性）

30 プルサーマルの件よりもっと先にやらなければいけない問題があると思う。（30代、60代 女性）

31 私は出来てしまった原発はどうしようもなく電気の必要性はこれからますます必要になってくると思います。この生活に慣れた今、どこから電気をもってくる事が出来るのでしょうか？でしたら、しかたなく原発に頼るしかないと思っています。ただし、女川原発はトラブルがたいへん多くて心配しているところです。どうぞ絶対にトラブルだけはないよう東北電力の上司の方々をお願いしたいと思います。（60代）

32 風力他、エコ発電の設置（太陽光発電・・・）

原発で働いている最終労働者の賃金の形態の調査。福利・厚生が全然なく1日8000円の原発労働者の疑問、電力でいくら支払って労働者がこの賃金なのか？中間にいくら入るのか？電力の人が分かってやってるのか？このままではここで働いても反対かも・・・（記載無し）



- 33 電力側はわれわれ一般町民に対し、専門用語が多く、説明を聞いても理解できないし、安全であると言うのであれば都心部に設置しても・・・不安だらけだし賛成できない。(60代 女性)
- 34 原発の使用済みの跡地をどのように処理をするのですか、町長さんにお伺いいたします。  
(80代 男性)
- 35 2009.11.15 河北新報社説より『急がず、幅広く議論すべき』、「玄海」でプルサーマルが始まった。プルサーマルの実施によってプルトニウム利用に一步踏み出したのは確かだ。だが、それが唯一の選択肢だとも思えない。プルトニウムを使わない選択肢との比較はもっと議論されてしかるべきだ。核燃料サイクルとは高速増殖炉が前提ではないのか？「トイレなき六本木ヒルズ」を創る推進派の科学者よ！驕るなかれ。(50代 男性)
- 36 今の原発で事故があっても避難道路もなく、石巻へ行くのにも時間がかかり、又いままでいくつの事故隠しが有り、今後プルサーマル計画など導入すれば不安が益々住民の心配の種です。原発には安全性はない、危険ばかりです。町長はもっと住民一人一人のことを考えてほしいと思います。自分は利府に逃げれば良いけれど住民はそうはいかない。原発反対。(50代 男性)
- 37 やめろ(70代)
- 38 国の政策だから仕方ないとは思いますが、今は運転しているのだから少しのトラブルでも発表して安全運転に充分注意してもらいたいと思います。(70代 女性)
- 39 資源の乏しい我が国、再利用は良いと思う。国、科学者が良いといえば良い、悪いといえば悪い。国が安全だと認めた以上良いのではないか。(70代)
- 40 対策を講じて自然災害や事故は100%防げるものと思っていません。住民投票の実施をお願いします。無駄が多い時代いつまでも討議するほうがよっぽど無駄では (40代)
- 41 現実的に自然エネルギーで日本全部の電気を補えないのであれば原発は必要 = プルサーマルも必要だと思う。危険性を考えたら、どこの町・市・県・国でも実施できないと思うので仕方ないと思う。  
(30代)
- 42 何かトラブルがあると隠すのが気にいらぬ。(40代)
- 43 出来るならやめてもらいたい子孫どものために(70代 女性)
- 44 女川町につくってもらいたくない(記載なし)
- 45 女川町民を代表する町長は原発に対しての安全性を東北電力に常に言い



続け、少しのミスも許されない、危険な原発を町民が安心して暮らせる日々を。(60代)

46 原発はアブナイから、いらぬ。(80代 男性)

47 女川町の原発はトラブルが多すぎる。もっと安全に心くばりがほしいです。安心して住める町にしてください。(40代)

48 プルサーマルが適当との必要性の因が説明不足で理解できない。

太陽熱光電開発に注目される現今どうしても必要性があるのであれば仕方がないが、プルサーマル実施という事になれば我々町民も相当な覚悟を以って対応しなければならない是か否かの答えは五分五分という言につきる。将来が見えない闇の世界?(70代 男性)

49 安全安心第一(70代)

50 住民投票必ず実施する様をお願いします(記載無し)

51 テロの標的になりやすい。(50代)

52 大反対ではないが現実に女川町に設置され稼働している状況で完全に反対とは思わない。

万に一つの事故が起きた場合コンクリートの建物がないので将来は山の近いところにコンクリートのカプセルを準備する考えも国に要望したい。女川のJRトンネルを避難場所にしたらどうだろう。使用済み核燃料の最終処分が国で早急に確立してほしい。(50代)

53 かみ砕いて分かり易く説明していないと思う。

危険性の高いものを新しく生み出すのはどうか?!

もっとエネルギーの根本から見直しをして欲しいです。

投票の結果が活かされるかが政治が一人よがりのものになってないか?が試されると思う。

第一に生命の危機!!一つの命でも重く考えたら原子力は必要でしょうか?危険が伴わないものはないけれど、何かあったらぼう大な被害が出ることをわすれて?ませんか?明るい未来へつながりますか?

専門用語や安全性ばかりでなくマイナス面もたくさんあるはずで、マイナスの面を公表せずに進めるのはよくないと思う。一部の人しか分かっておらず、分からない人の「安全なら」という気持ちの使い方をしているようで。全ての人理解したうえでの計画を!くらいに進めてほしいと思います。

(40代)

54 使用済み MOX 燃料の処理処分方法がまだと聞いたことがある。確定するまでは賛成できない。すべて現実性が住民に行き届くまでは町長、知事もゆるすべきではない。(60代 男性)



- 55 国や県の上層部は、原発は安全、プルサーマルも安全と言っているが、当事者は町民です。漁業家だけに賛否を問い、決定したのは変だと思う。(60代 男性)
- 56 首長達は直接害がないので賛成するのですが、現場の人達は逃場がないのでいらない反対！(50代 男性)
- 57 国道45号線までの避難道路が完成するまで待つべきである。小屋取～45号線まで。原発が出来てから明るくならないで街がどんどん暗くなっていくのを見る時、これ以上の施設はいらない。(80代 男性)
- 58 テレビ等で、必要性をPRしているが、強制されている気がする。実際、原発を見学して「このように安全に気をつけている」と言うけれど、小さい事故はいつも起きているから信用できないと思うことがある。(50代 女性)
- 59 何らかの不足の事態が生じたときに、正直に公開し対処すること。  
現在の文化的生活を享受し続けたいのであれば何でも反対と言う姿勢は取りたくないと思う。但し、万全の体勢で万事に備えて行って欲しい。(60代 男性)
- 60 事故にそなえてのシェルターの確保、避難道路の確保・整備(2本以上の道路が必要)、人間が行う事、絶対とか100%は無い(60代 男性)
- 61 学者によりますと原発の357倍の危険がある。(50代)
- 62 プルサーマルが国策として進められる中で、使用済みMOX燃料の行き場がなく、再処理工場が本格稼働できず高速増殖炉の見通しが見つからない現実は率直に言って不安はある。もう少し慎重に考えたい。住民投票は参考にはなるが住民から選ばれた議会が判断すべき、と考えます。(60代 男性)
- 63 どうでもよいことにお金を使って貢献しているようにして(一部の人々)無駄なことである。その分町全部の電気代を下げるか、ただにしてほしい。(40代 女性)
- 64 必要だと分かれば賛成！！問題点、課題があれば解決できるよう努力し対策をとって欲しい。一番重要なのは安全性。そこをしっかりと守って欲しい。(40代 女性)
- 65 想定外の事故、地震が起きた時、国・県・町はどのようなことが出来るのですか。具体的な対策はあるのですか。犠牲者が出てからでは遅いと思います。(70代 女性)
- 66 MOXの最終処分方法や処分地等、未定のままの見切り発車は非常に不安！(50代)





- 67 本当に安全なのか、もし安全ならどうして各都道府県に作らないのか、もしトラブルがあった場合どうするか、動かす前に町民と話し合い契約書を作るべき（60代 男性）
- 68 地域活性化の事を考えるなら自衛隊基地誘致の方がまだマシ。原発は6の口にあるとおり不安なことばかり百害あって一利なし。もし大事故でもあれば故郷は廃墟となるばかりか国家存亡の危機になりかねない。町内全戸にソーラーパネル補助して自然エネルギーにシフトする努力をして欲しい。（記載なし）
- 69 エコだから原発は良いという考えは、全く危険な発想である。原発の危険性を一番に考え、原発のない町にして欲しい。プルサーマル計画は絶対に反対です。（50代）
- 70 女川町は原発そのものに依存しすぎだ。（50代 男性）
- 71 県外にお願いしたい。住民投票を実施され、町民の意見を確認されたい。（60代 男性）
- 72 子供達が大人になった時、後ろ指を指されないような政策をして欲しい（40代 男性）
- 73 原発の運転、及び修理点検などは下請けでなく正社員で責任のある専門家を使って、仕事に携わって欲しい。（70代 男性）
- 74 プルサーマル説明会を聞いたが専門用語と数字ばかりで一般町民には分かりにくかった理解できる人は少ないと思います。（50代）
- 75 電力職員が説明に来た時、不慮の事故が起きた時は国と電力が補償するとの事ですが、その前に被曝地域に防御服と防御マスクを全住民に配布していただきたい。安全なら防災訓練など必要がないと思います。（60代 男性）
- 76 安全性に信頼がもてない。隠し事が多いトラブル（記載なし）
- 77 そもそも核燃料使用済み物体の処理が無確立にして、海底・地中・宇宙等への遺棄案が充分議論もなく進む。未来への大きな負害をまだ続けようとする地球人で良いはずがない。また、核エネルギーに変わって有望なエネルギーが台頭して来た今日、世界対策も変わりつつある事実である。核エネルギー推進のみの構図と見える保安院の偏決も信用性に欠ける。それに順じて、財収をもくろむ県首、町首であってはならない。良識ある各界諸氏の行動奮起を期待してやまない。また万民万論の末、導入推進となるならば、早急に建設すべきは三陸道及び旧雄勝町へ10分台で連結出来る高規格道路であろう。国、企業が言う安全と、町民の言う安心の異極は道路にあり、緊急時、産業、文化等に広大な効果を有するもので、町民長年の夢と最優先の課題であり、企業共存の証となるものである。（60代）



- 78 後世に負の遺産を残すことは、何人たりともしてはならない。  
猛毒のプルトニウムが入っている使用済み MOX 燃料の処分場も未定のままで、他にも言いたいことは山ほどありますが ” 千害あって一利無し ” ” 絶対反対 ” (60 代 男性 女性)
- 79 トラブルのないように。(70 代)
- 80 プルサーマルのことについてこれから勉強してから判断します。  
1・31 にプルサーマルの必要性、安全性などに関する説明会がある様なので、出席して話を聞きたいと思っています。現在の日本は電氣量が非常に多いと思うので、原発はなくてはならないと尾もいますが、生命の危険があってはならないので安全性が最も大切です。くれぐれも町長さん、知事さんをお願いしたい。(60 代 女性)
- 81 記号やカタカナの用語が多くて話の内容がわかりづらいし、保安院が国でやっているのだからどうかと思う。(60 代 男性)
- 82 国の政策だから東北電力も住民の生命と安全に十分に注意し、実施し、意見を十分に取り入れてください。(70 代 男性)
- 83 国が安全だと言っているから良いと思う。(70 代 男性)
- 84 あまり賛成できません。(50 代 男性)
- 85 使用済み MOX の行方やトラブル、核燃サイクルなどの問題が解消されれば賛成する。  
(70 代 男性)
- 86 道路整備しないで行っているが、道路一本で危険なのでもう一本作る必要がある。何かあると渋滞する。(70 代 男性)
- 87 町長や知事ははっきり意見を述べるべきである。さっぱり分らない。資源のない日本、資源の有効活用が必要である。再生可能にする技術は日本が一番得意とする国である。町会議員の声もさっぱりわからない。もっとしっかりせい! (70 代 男性)
- 88 女川町は水産業で生活をしている町です。海が少しずつ汚染されていると思います。今まで見たことのない魚介類が見受けられる物があったはずですが。その事をどう考えているのでしょうか、大変不安でいっぱいです。何もかも大変不安なことばかりです。  
(記載なし)
- 89 女川原発はあまりにもトラブルが多く、宮城県沖地震が予想される中で、どうしてプルサーマルをしなければならないのでしょうか? (70 代 男性)



- 90 使用済み MOX 燃料処理処分。 トラブル続きの女川原発。 宮城県沖地震の予想。 プルサーマルをやめる国が続出。これだけの問題があれば町民は当然不安になると思う。アンケートの声を町長、知事、国へ訴えてほしい。(50代)
- 91 実施していない国が世界で30ヶ国以上もある中でなぜ日本、そして女川原発が安全だと言い切れるのでしょうか。MOX 燃料から放射線が出された場合、一番に心配なのは現場で働く人達への被曝が大きいと思います。もちろん住民の安全性をも。いそいで結果を出さず、じっくり考えてもらいたい。(60代 女性)
- 92 安全なものだったら、人口の密集している東京に原発をつくったらどうか。国、県、町の最高責任者に言いたい。安全性などありえないと思います。地震ときくとまず、女川原発、津波が一番心配です。戦争もしてないのに毎日が不安でいっぱいです。(70代 女性)
- 93 女川原発1号機は償却期間がすぎているのではないか?(60代 女性)
- 94 女川原発は残念ながら他の原発と比べてもトラブルが多い様な気がします。これは構造上の問題なのか運転技術の問題なのか徹底的に解明しないとそのうち大きな事故につながりかねないかと不安です。このような現状でプルサーマルを導入すれば住民に更なる不安を与えることになり、賛成いたしかねます。それよりも如何にして現在の原発の安全性を確保するかが先決だと思います。(70代 男性)
- 95 プルサーマルの事を分かりやすく毎日のように放送する。常に話題にする。町民が各家庭で真剣に話し合っている事があるのか?? 若い人は女川を後にして移転しても良いと思っているのでは?? 原発に変わるエネルギーも沢山あるという時なのに!!(60代 女性)
- 96 長い間に大事故がおこらないとは限りません。住民の安全を第一に考えていただきたい。(60代 女性)
- 97 プルサーマル計画に反対です。なぜなら原発がある限り再処理が永久的に女川で行われ、全国から使用済みの燃料が入って来ます。エコの時代に突入し将来原発がなくなる可能性もあると思います。今、女川に再処理工場を作ればエコの時代になっても危険性は女川の住民に残るのではないのでしょうか・・・?  
これ以上原発に関する処理工場は必要でないと思います。いずれにしても危険性は拡大しつつあるのでは・・・?(男性)
- 98 原発のトラブル続きで毎日不安な日々を過ごしているのにプルサーマルまではいきません。原発事故がおきた場合の道路1本だけが何時も気になります。(70代 女性)



- 99 今迄、小さいが事故が多く、公表されないことがあとで判明するなど、東北電力は信用出来ない。原発の事故に小さいも大きいもない。町民全員の命がかかっているのだから、町長や町会議員の賛否で決めるものではない。全町民の賛否を問うべきである。(50代 男性)
- 100 御座りな安全性の確認により住民の理解が得られたとならない様頑張ってください。(40代)
- 101 原発地域の近くに住む人達の暮らしの不安  
町内だけ色々手をかけるのも良いが電力に行くアクセスの整備及び植林など環境をもっとするように。 漁業及び養殖業など海への協力がほしい。(50代 女性)
- 102 CO2の削減で原発が注目されていますが、とても心配です。視点を変えて、自然エネルギーや無害のエネルギーの開発に取り組んでいただきたいです。長い目で、ゆっくりと未来の子供達のためにも、是非お願いします。(70代 女性)
- 103 私たちは年寄りだからと思いますけど、これからの若い人達が心配しています。安全かどうかまだ分かりませんが、望まれる事じゃないと思います。よろしくお願いします。(80代 女性)
- 104 電力会社の体質、隠蔽体質傾向に不信感あり。すべて情報は開示する様に。(60代 男性)
- 105 安全に絶対はない。少しでも不安が有るプルサーマル計画には反対である。日本全体で何年もプルサーマルが無事故で安全が確認されれば検討する余地はあるが、宮城県沖地震を考えるとプルサーマル計画は白紙とすべきだ。ロシアのチェルノブイリ原発事故と同じ事が起きてからでは遅い。命が第一である。(60代 男性)
- 106 原発に関する問題は全て開示し、安全・安心が見えるようにしていただきたい。(60代 男性)
- 107 女川のこれまでの経過をみれば、プルサーマルも一つの流れの上にあるものと感じています。基準を安心・安全で他を考える必要がなければ、反対や必要なしと言えるのかもしれませんが・・・。  
3号機まで稼動している今は、次のアクションが出てくるのも自然な流れとうけとめています。  
(50代)
- 108 皆が好いと選挙して立てた町長、知事だからいいと思います。(80代 女性)
- 109 賛成しながら不安な所も大いにあります。(70代、80代)
- 110 お金が入る政策よりも人口が増える政策を！(50代 男性)
- 111 住民の命に関わる物はいらなと思う。代替りの何かがあると思う。(60代 男性)



- 112 命とこれからの子供たちを守ってほしいと思います。(60代 男性 女性)
- 113 国、政治家、東北電力、どれも話す事が信用できない。事故が起きたら被曝するのは地域町民です。これで安全なんてなんもねえ。時期尚早。今後10年~15年間、女川原発内でのトラブルがなければ話し合ってもいいのではないですか。(50代 男性)
- 114 電力の説明会で話は聞いたが最初から電力は町民は全員が賛成でありきで説明しているので全町民の住民投票で決めるべきである。(70代)
- 115 プルサーマル計画は今はまだいない。(70代)
- 116 地区や希望者での談話会で説明者の話を聞くのがよいと思う。(60代 女性)
- 116 原発がある時点でもうプルサーマルがこようが被害が深刻になるのは同じことだと思う。私は生まれた時には原発の工事が着工される少し前なので意見が言えたわけではないので、その時代に戻れるなら”原発反対”です。ただそれだけです。その時代の大人にもっと考えて欲しかった。(30代 女性)
- 118 地元に住んでいない町長、遠くに離れたところに住んでいる知事、この人達は危機感が薄いのです。権力、商業、利益主義に迎合することなく頑張ってください。(60代 男性)
- 119 自分達の生活(安全)に関わることであるにもかかわらず、あまりにも無関心だったことを反省いたしました。現行の原子力発電で十分なのではないか、プルサーマルを導入しなくてはならない理由が見えてこないと感じました。プルサーマルについて考える機会をいただき、感謝申し上げます。(40代 男性)
- 120 あくまでも人間が作ったもの、100%大丈夫と断言できますか?町長さんは原発に対して非常にかげがうすい気がします。他の市町村のトップの様に断固として声をあげてほしい。(50代 女性)
- 121 町民の生命を考えてイナイ。  
原発のミスは初歩的なものである。初歩的な技術のないものにプルサーマルなんてとんでもない。絶対反対する。(80代)
- 122 プルサーマルについてあまりにも無知で、無関心な自分に恥ずかしくなりました。これからでも遅くないと思うので、知りたいと思います。(60代 女性)
- 123 住民が安心して暮らせるように是非頑張ってください。(50代 女性)



- 124 危険だからいません。原発の危険だけでも心配です。(80代 男性)
- 125 危険性の事を考えると心配。(70代 男性)
- 126 被害が出てからでは間に合いません。子や孫の代まで安全で暮らせる町でありますよう。金で買えない安全。(60代 女性)
- 127 反対しても、必要なのでプルサーマルを実施するのであれば、まずは、道路ではないでしょうか？(50代 女性)
- 128 地場産業の活性化や企業誘致による雇用の確保やアクセス道路の整備を望みます。(50代 男性)
- 129 プルサーマル計画のことばかり取り上げられているが、トラブル続きの女川原発。基本中の基本、安全性の確認を徹底し、安心して暮らしていけるよう努力してほしい。(記載なし)
- 130 連続の事故残念でした。これが私の反対する動機。(80代 男性)
- 131 人間のすること、いつ間違いが起きても対処する能力が信頼できない  
自然エネルギーの開発に研究して欲しい  
命にかかわることです。小さな事故でも大きな事故につながることを忘れないで欲しい、とに角安全対策には万全の力を注いで欲しい。(60代 女性)
- 132 今の時点ではしっかりした理解はしておりません。時間のある限り説明を聞くように心掛け、万全の態勢で望むことを願います。(70代 女性)
- 133 まず安全性に就いて、知事、町長等責任者が原発の近くに住んでみて確認のうえ、一般住民が住むようにすべきである。(60代 男性)
- 134 更なる今以上の細部にわたる情報公開を密にして、住民に信頼をおける企業運営を望みます。(50代 男性)
- 135 町は原発がくれば人口が増加するといっていたが、私は当時からそれは反対だといっていた。それが今現実となっております。私の思った通りになってきて居ります。原発で道路がよくなり交通の便もよくなると云っていましたが、何年かかっても道路もその通り、日本一の原発道路として改善されていない。計画を立ててもますます県の予算はけずられるばかり。我々の時代には不可能となりつつある。条件が変われば考えもある。(80代 男性)
- 136 町長、知事は最優先に住民の安全を考慮すべき。東北電力に対しプルサー



マルにかかる費用を、国が進めるクリーンエネルギーと言われる、太陽光や風力 等の開発資金に投資すべき様申し入れて欲しい。女川在住住民としてこれ以上の危険はிரない。(50代)

137 よくわからないけど、何らかの影響があるのでは?と心配。

プルサーマル計画の説明会に参加できない人にもプルサーマルとはどんな計画なのか?何らかの形でおしえてくれる機会があればな~。なんとなくしかわからないんです。できれば、わかりやすく説明してくれるとプルサーマルについて関心がわくと思います。(30代)

138 地域の老齡化の進む中、更に放射能の恐れまで出現したら、断腸の思いまでする事じゃないのか。安全面への進行度が120%位まで進行するまでは、本当に嫌だね。(80代 男性)

139 事故が起きてからでは遅いのです。住民の安全を第一に考えてほしいです。(60代 男性)

140 原発がなければ安全安心である。子孫のためには必要ない。(70代)

141 電力量を減らして、深夜営業、其の他の必要最小限の電力使用方法を検討すべきである(80代 男性)

142 今女川町はどんどん人口が減っています。プルサーマルが実施され不用になった MOX 燃料。引き受ける所もないまま女川町に保管されたら、女川に住みたくなくなる。この間、京都、大阪の方たちに宮城の女川ってどこと聞かれ、東北電力の原発があるところですよといったら「あらこわいわね」といわれました。住民の人達が監視しているから、こわくないですよといったけど、きらり光る女川町は大丈夫なのでしょう。太陽光発電が出来たらいいな~と思います。(60代)

143 国内でプルサーマルを実施している所はあるのでしょうか。(40代女)

144 絶対反対です。(70代 女性)

145 原発での度々のトラブルに不安を感じます。核燃料もれなど不安な事も多く、これ以上不安なことを増やす事はやめてほしい。子供達が安全で安心できる町作りを願います。(30代 女性)

146 過疎の原因は原発があるからと感じる。知事も町長も県民の為、町民の為の事より、自分の為に仕事をしている様に思う。(70代 男性)

147 女川原発でもすでに数々のトラブルが起きており、人間のすることに100%の完全さはないのだから、生命にかかわる重大なことについては、少しでも危険があれば中止すべきと、思います。(50代 女性)

148 プルサーマルは絶対反対です。(50代 男性)



149 住民のための安全を確認の上実施をしていただければと思われます。もし実施されるのであれば、交通安全のための五部浦方面の道路の整備、また女川から石巻への道路の整備もよろしく対策を実施できる方向へよろしく願ひいたします。(70代)

150 自然エネルギーの活用は望ましいが、安定した供給はできないと思ひます。エネルギー資源の少ない日本にとって、資源の有効活用とエネルギーの安定供給のためプルサーマルは必要と考へます。(40代 女性)

151 公開しながら推進していただきたい。(60代 男性)

152 女川原発においての危険性の少ない事故とは言えない水もれとかひびわれとかに対して必要以上にマスコミなどがさわぎすぎる点に疑問を感じてます。不安をあおるような報道とかせず、安心をもたらす意見とかも報告すべきだと思ひます。(50代 女性)

153 専門家(大学教授等)の反対意見を重視して、じっくり検討してほしい。(60代 女性)

154 今現在女川の人口は10000人たらずの町、その中に原子力発電所が有る事によって、町民の半分以上がなんらかの形でうおっていると思ひます。

プルサーマルがどうかMOXどうか、原子力発電が始まってまだ数十年。原子力がどうあれ使用始めて40~50年。現実にはまだ浅い年月なので経過的にわからない。

今日本では原子力発電所がなければ困ると思ひます。現実日本は島国でこれと言う資源もないし、ましてこれからは石油の資源も後何十年という時代。そして今現在日本に入荷して来る石油の値段も高くなると、たよるのは電気だと思ひます。プルサーマルがどうであれ、今からの時代は電気に頼るしかないと思ひます。(記載なし)

155 プルサーマルについてのパンフレットで「外国の実績はあるのでしょうか」の質問に「十分な実績があります・・・」の解答が書かれていましたが、これは大きな嘘です。ヨーロッパの複数の国でトライしましたが、「これ以上は無理」と皆投げ出してしまい、プルサーマルを実施している国はゼロです。この「トライした事がある」事を「実績」とは言いません。プルトニウムを使う事で事故が起きた際の被害は格段に大きくなると思ひます。最も危険な中性子が出てこないことを願っています。結論を急がず、検討する期間を充分にとるべき、と思ひます。(60代 男性 女性)

156 県及び電力は安全性ありきで考へて居るのではないのでしょうか。今まで大なり小なりの事故がありました。電力側は住民に被害がないの一点ばかりで、本当ですか。今までの経緯を見ると電力の信頼が疑わざるを得ません。また電力は当初地元と共存共栄が見られない気がします。(70代 男性)



157 説明が変です。(50代)



- 158 安全操業に留意していただきたい。少しでもリスクを小さくする努力をお願いします。  
(50代 男性)
- 159 女川町は原発の恩恵は受けてきたと思いますが、安全性を考えれば100%絶対安全ということはないと思うので心配です。(50代 男性)
- 160 町民はなんとなく理解していると思うが、企業の利益なのか、又町民の利益が何がどの様に利益あるのか、理解しがたい人が多いと思います。たとえば電気料金がやすくなるのか?等、何も利益がなければ今迄通りで良いのではないか。(記載なし)
- 161 電気の恩恵にあずかっている以上、共存を考えなければならないと思います。女川で原発が稼働しているからには、処理・処分について知らんぷりということは、無責任かなあとと思います。でも現時点で、プルサーマルについてよくわからないまま、また他の方法も知らないまま、軽々しく答えは出せません。もっと勉強して熟慮のうえ結論を出したいと思います。東北電力さんに対しても、もっと信頼がもてるようにならないと・・・今のまま(体質)では不安という気持ちがあります。  
(40代 女性)
- 162 九州地方でプルサーマルが始まっていますが、こまかい事故なんかおきてないでしょうね。しりたいです。(記載なし)
- 163 毎日時間におわれ、色々なことに対する不満がたくさんありすぎて!! 私達の意見に対し行政がもっと納得ある説明を!(50代)
- 164 国が認めれば何でもオーケーでは、安心安全が出来るものではないと思う。(60代 女性)
- 165 計画に反対。(80代 男性)
- 166 必要なら処分場が決まってからでも良いではないか。(80代 男性)
- 167 時期尚早。女川原発は人的ミスによるトラブルが多過ぎる。信頼回復途上の現在、プルサーマル計画などおこがましい気がする。(70代)
- 168 東京、大阪、名古屋、仙台の港にすれば。(記載なし)
- 169 テレビで原発の事故が発生する度に身の危険を感じているので、そういうことがない様をお願いしたいと思っているのに、又プルサーマル実施ということで益々不安な日常ですので、安心できる生活を携に希望したいと思います。(70代 男性)



- 170 プルサーマル稼働、再処理は中止が妥当。巨費をかけて政治的リスクを冒してまでやる必要はない。何が起こるか分からない。プルサーマル慎重派の方。東北電力の企業体質を疑問視し、プルサーマルで使うプルトニウムは毒性と放射能が強く危険、信頼のおけない組織には任せられない。  
(70代)
- 171 私はプルサーマル実施に賛成ですが、安全性については大いに不安があります。それは緊急の時、住民の避難場所が有りませんので避難場所を検討お願いします。(記載なし)
- 172 国の責任で安全管理をする。県や町は安全性を周知する。(60代男)
- 173 原子力発電所を設置したことによる女川町への収入をもう少し町民に還元してください。  
(70代 男性)
- 174 地球的視野と地域(ローカル)社会のバランス。(60代 男性)
- 175 町長初め議員の方々におまかせしてるので町民のためによろしくお願いします。(80代)
- 176 議決するのは町長でも知事でもない。議員(女川)の方々が町民から付託を受けたと誤解しないでほしい。人命まで付託していないと思う。合併の時の様に町民の意思を聞く事(アンケート)  
(60代 男性)
- 177 本当に責任とってくれるんですか。何かあった時どの様に責任を取るんだべが。(記載なし)
- 178 国内では九州電力玄海原発のみ作動しているが、安全性が高ければ 国内の原子力発電所で許可されて稼働している筈です。現在の電力で間に合っているのでは・・・(80代 女性)
- 179 プルサーマル計画について、科学者でもない私たちに賛否を問うのは愚問である。なぜ賛成なのか、また反対なのか根拠をもって言える町民はいないと思います。いずれ国や県の指導でこの計画は導入されることでしょう。  
しかし、人間が造ったもの絶対安全なものはありません。原発の存在や、この計画を論ずるよりも、万一の事故に備え避難道路を確保しなければならないことを今まで誰一人主張する人がいないのが不思議です。もし、事故が発生したら町民はパニックになり、町外に避難する車で国道389号線は渋滞し大変な混乱を招くでしょう。国道398号線を通らないで町外へ脱出できる道路を整備する方が先決だと思います。私は将来、原発の心配のない遠方へ移住したいと思っています。(30代)
- 180 危険性が起きないようにしっかりとしてもらいたい、皆のため。  
女川原発も安全にしてもらいたい。(80代 女性)



- 181 国の許可の前に動く事が必要と思います。おそいだと思います。御活躍お祈りするだけです。  
(記載なし)
- 182 安全であることを前面に出してきているが、現実的に女川原発の安全性は信用できない。ますます危険性が高まると思わざるを得ない。(50代 女性)
- 183 議員定数は現行で、給与を減らす事が今の女川町には必要なのではないのでしょうか。議員給与を主な収入としている事がおかしい!(50代 男性)
- 184 東北電力は無事故を2~3年続けた上で検討しても遅くはない。小さな事故だが続いているので不安でならな~い。(70代 男性)
- 185 町長も無責任。(60代 男性)
- 186 宮城県沖地震が起きたら被害が大きい。知事さん、町長さんに言いたい事。私達の島に橋をかけて下さい。(60代70代 男性 女性)
- 187 プルサーマルが安全で信頼できる政策だったら、何も女川町に持ってこなくても良い。仙台の東北電力や知事舎の中にたてれば良い。原発反対。(記載なし)
- 188 私たちは離島に住んでいます。プルサーマルについて、町としての話し合いを多く場をもってほしいと思います。町民の意見、プルサーマルってなんですかと言う住民が多いでないでしょうか?  
(60代 女性)
- 189 知事も町長も何考えているかわからない。自分だけ良ければいいと思っているとしか思わない。自分達の給与だけはなんの改革しないで、こんな事だけは先に立ってがっかりだよ。(50代)
- 190 我々離島に住んでいる者にとっては、いざ事故という場合どこへ逃げれば良いのか。危険性が懸念される場合、それを進めてほしくない。  
知事、町長、県議会、町議会の住民の代表者は、まず住民の安全を考えてから、それにあってほしい。国が安全だと言った、企業が絶対安全と言った、そんな事でそれを進めてほしくない。(60代男)
- 191 宮城県沖地震が予想される中で、プルサーマルをしなければならぬと言うのは少し考えたほうがよいかと思います。(30代)
- 192 一度使った燃料を又使う、その燃料を何処にも捨て場がないと申しおるが、もし地震やなんらかの事故が充分起こる可能性が大であり、政府と電力側とでよく話し合って検討した方が良い。僕は危険性がともなうのでやめた方が良く思う。この考えは僕なりの考えです。絶対反対(男性)



- 193 国策の様な感じで進むのであれば、町内の道路、橋等の事業を行うとした強い要望を通した後で受け入れる。(50代)
- 194 是非住民投票を実施した方が良いと思う。国とか県(知事)遠くに住んで居るから安全と云うが地元に住んでいる人は危険ととなり合わせと感じている。住民投票で決着をつけよう。(70代 男性)
- 195 女川原発も毎年のように何かしらトラブルがあるので安全性がうたがわれます。どうか100%安全であるようにしてもらいたいです。(50代)
- 196 資源面から原発依頼ではないか?安全な(絶対)。(70代 男性)
- 197 町長さん、町民の皆の事を考えている様で自分達は住み良い町、島だと思います。知事さん、何か新しい事をやると必ず問題が多く出ますが、自信を持ってまず一歩進んで下さい。(60代 女性)
- 198 原子力発電所が建設された当時、女川町は元より周辺市町村が明日にでも全滅し、漁業は壊滅し、暗黒のどん底へ落ちて行くと言っていた建設反対派の人達は、今度はプルサーマルをより所とし大騒ぎをするのでしょうか。原発の近辺で育った自分は「カラスも住まない所」と言われた村が原発のお陰で漁港は整備され、道路が作られ生活が一変、豊かになり、漁業への影響など全然無く今日に至っているのである。プルサーマルそのものはよく分からないが、科学者たちが英知を集めて出した結論だろうから信頼する以外ないと思う。高野さんの日頃の活動に共感するものですが発電所付近に生まれ育った者として、原発反対運動には賛成しかねます。(60代)
- 199 反対しても、どうせ国で決めてしまった事だから、どうしようもない事だと思います。どうする事もできないと思うのです。(70代 女性)
- 200 万が一にも放射能漏れの時(チェルノブイリ事故)の避難時に、現在の道路状況では、町民全員が安全に避難に支障なき様、交通状況は保障されてないと思います。コンクリート建物は充分有りますか。人員輸送車は充分ですか?等々事故避難の対応を県・町・東北電力に町民の安全の為に尽力下さる様お願い申し上げます。(70代 男性 女性)
- 201 過去3回も事故(火災等)があり社員のモラルが心配です(人的な事故だから)。電力の社員の教育をしっかりとしてからでよいと思う。本当に地元民のことを考えて推進しているか疑問だ。(60代 男性)
- 202 国は安全だと言っても人間がやる事、ぜったい反対です。島民をばかにしないで下さい。橋も何十年もかからず、もしもの事があつたらにげ場もなく、島におきざりにされるか心配。プルサーマルでなく電気をつくる別の方法もあるのではないですか。島民の話も良く聞かず、一方的に説明して行くところに不安があるのでとは考えさせられました(東北電力の説明)。(60代 女性)



203 水俣訴訟のように被害後の後しまつが大変。使用済み MOX 燃料の再処理工場の運転できないまま（実績のないまま）どうして核燃料サイクルを歌い文句にできるのか。女川原発のトラブルは管理責任者の不適格としか思えず再トラブルの懸念をはらむ。（60代 男性）

204 今、TV・CM で大々的にプルサーマル計画について宣伝している。電力の下心が見え見えで腹が立つ。結局は、町の産業としてプルサーマルの工事が始まれば、町内の飲食・旅館・商店街など活気が戻せると思い、恩恵を受ける人がいるのでしょう。いくら反対しても、どうせプルサーマルは実施されることでしょう。

（40代 女性）

205 この女川町に原発を許してしまった事事態、失敗だったと思っている住民は私だけでは無いと思います。その上安全性もわからないプルサーマルを許す程、女川の住民は馬鹿ではない筈です。

（60代 女性）

206 絶対に安全でない以上、万に一つの事故に対し周囲の安全の為、避難道とか環境をすべて整えるのが最もだと思う。（記載なし）

207 まあまあ説明している

絶対安全というわけではないが、それほど不安もない

賛成でも反対でもありません。不安は常にありますが、国の判断を信用し、電力に安全運転をしてほしいと思っています。国・町・議会は電力の監視をお願いします。

まず、このアンケートの信用性がギモンです。プルサーマルに反対されている議員さん方のアンケート、とく名も可能という事で、悪い言い方をすると、いかようにでも自分たちの有利な方に使えるのではないか、と思うからです。女川町議会、または役場などの公正なもとでのアンケートでない、住民の本意は調べられないのではないのでしょうか。このアンケート用紙の内容を見ても、両極端な回答、賛成の理由よりも、反対の理由の方が多く書いてあったり。このアンケートの結果は信用できません。もう少し議会の中で話し合い、議会全体としての意見をききたいし、アンケートをするなら公平・公正なアンケートを求めます。（30代）

208 プルサーマルが必要であれば実施してもよいと思う。日本のどこかでしなければいけないものならば賛成する方がよいと思う。（40代 女性）

209 プルサーマルについての説明が必要。町民の安全を第一に物事を決定してもらいたい。住民に対する十分な説明を心がけてもらいたい。（30代 女性）

210 安全運転を希望します。（80代 女性）

211 国や東北電力はこのことに付いて安全だと言っているが、地域住民をないがしろにして、関係のない所の（他の地方）の人達の安全委員などを入れて、



行っているのはどういうものか。女川町や石巻地方の人達の意見をよく聞くことが大事だと思う。  
(70代)

212 今迄トラブルが起きるたびに又かと思い、これにプルサーマルでも起きると思うと、どこかへ逃げ出したくなります。子供達が心配です。

国は安全と言いながらどこか一方的におしつける、今の沖縄の様に何十年もの間苦しめて来た事と同じ運命になるような気がします。知事、町長に言いたい。はっきりと安全の解らないものは「だめ」といついていただきたい。(70代 女性)

213 ぜったい反対

これまで何回も事故をおこしているので信用できない。

保証と言っても事故が起きたら保証では間に合わない。

女川原発で働いている社員の人達は原発のおそろしさをわかっていない。

とにかくプルサーマルはぜったい反対だ(60代 男性)

214 トラブル続きで危険性 大である。(70代 女性)

215 女川に住んでいて不安になるのは原発の事故です。近いうちにプルサーマルが実施されれば女川町から出て行った方が良い(転居)と思っています。(60代 女性)

216 事故のないようにしていただくのが一番です。(50代 女性)

217 トラブル続きの女川原発で何か問題あり。世界ではプルサーマルをやめている。再処理工場本当に動くのか。町内の安全を思って、それが不安です。(70代 男性)

218 頑張っていたきたいと思っています。(60代)

219 被曝が心配 反対。(70代)

220 私達住民レベルでは、賛成、反対の学者の言っていることどちらを信じてよいかわからない(70代 男性)

221 地域の活性化の為になければならないものだと思いますが、これから先 核燃料が女川にうめられたりするのとは とても不安です。(30代 女性)

222 危険な物 作らないでほしい。未来の子孫の為に危ない物はおかない。  
知事さんや町長さんへ 聞けばプルトニウムというものは猛毒とききました。  
海の底に沈めてもいつかは破かいの時期もくるでしょう。絶対に作ってほしくないです。(記載なし)



- 223 「住民の同意」の基準を示してもらいたい。胆力（キモ、タンリョク）をもって結論を出してもらいたい。（40代）
- 224 私は女川で生まれこの町で育ち、女川町を誰よりも愛しております。だからこそ、これ以上危険な物や環境を破壊するのは反対です。何か（事故）あったら、もう行く所がないのですから・・・（60代）
- 225 プルサーマル 反対。（50代）
- 226 女川原発はトラブル続きで安全性が心配。地震がおきた時などいろんな被害が心配。（60代 女性）
- 227 将来的に信頼できないから、100%と安心できない。（記載なし）
- 228 安全な物が本当に有るのが信用できません。このような信用出来ないものをなんで女川町に持って来るのかがわからないし、なんで今なんですか？町民説明も完了なしでは、納得が出来ません。反対です。（70代、80代 女性）
- 229 はんたい。（80代 女性）
- 230 原発の真向かいにくらす住民にとり逃げ場がなく不安である。避難道路の確保を一日も早く希みます。（記載なし）
- 231 原発に依存しないエネルギー確保の具体策を明確に示して下さい。（50代 女性）
- 232 安全性を確立してからの賛成です。活動頑張って下さい。もっと情報をわかる様にしてください。（60代）
- 233 温暖化がすすむ。海の中は、養殖には影響が出てきています。海の温度は上がっています。（40代）
- 234 このようなアンケートの機会を設けて下さり本当にありがとうございます。原発のおかげで沢山の恩恵を受けている事は事実なので、その点は感謝していますが、プルサーマルまでやる必要があるのか、これ以上の危険をおかす意味が全く伝わってこないで、不安だけが大きくなっています。住民投票は是非お願いしたいので、その為にもプルサーマルの事を住民も勉強できるよう十分な説明をお願いしたいです。（30代 女性）
- 235 プルサーマル絶対反対です。女川町長よく考える事だ。（80代 女性）



- 236 我々は年齢的にも幾ばくもないので、どうでもいいのですが、孫・子の代ではどうなる事が心配です。(70代 男性 女性)
- 237 国の政策だから、地域の活性化になるからと云う事ではありません。私たちの命を第一に考えたのです。使用済みの燃料を地下深くうめられていると聞いています。処理する人が万一まちがえばと考えた時に賛成は出来ません。  
今でも小さい事故がいっぱいあります。生命にかかわることです。つつみかくさず公表して下さい。(70代 女性)
- 238 使用済み MOX 燃料を女川に貯蔵して置くのはとっても怖い。国の審査が信用出来ない。トラブル続きが多い。地震が予想され心配でなりません。(60代)
- 239 技術が確立されてはいないのではないか？アンケート結果の民意と議員との相違があったときの判断はどのようにするのか？(60代 男性)
- 240 役職にあぐらをかいて(失礼?)責任のがればかり・・・原発3号機現時点でのプルサーマル実施など、とんでもない！！使用済み MOX 燃料の処理・処分未定・・・最終処分が決まってからでも遅くない！！それ以前に町長もしっかりうなずきばかりでなく、現実を見て欲しい。(50代 60代 女性)
- 241 プルサーマル計画説明に行って有識者の賛成派、反対派のむづかしい内容説明のみで、我々素人では理解出来ず頭の中混乱し、不安が先行するのみです。もっと分かりやすい説明が欲しい。(60代 女性)
- 242 安全性が有るなら交通の便がよい首都圏に作るべきだ(コストの面を考えるとそうなることがあたりまえだ)(50代)
- 243 女川原発はトラブル続きだし、宮城県沖地震も心配だし、普通の原子力発電所で MOX 燃料を使っても大丈夫だと電力の人は言うけれど、本当かどう分からないし、絶対やめてもらいたい。何故女川なの？と思う。そんなに安全なら東京に原発を作ってプルサーマルを実施したらどうか。地方にだけ危険なものを押しつけるのは間違っていると思う。(50代 女性)
- 244 プルサーマルの安全性についてはウラン資源のリサイクルで、原発の電力供給安定性が確保されると共に、高レベル放射性廃棄物の量も減らすことができる、安全性については従来のウラン燃料と大きな差はないとの説明であり、安全性は確保されると思います。(70代 男性)
- 245 高野・阿部共産党議員殿、国が安全だと言っているのだから OK にして、東北電力さんに安全運転していただく、それで良いと思うよ。これ以上ゴタゴタ言う事無し。(70代 男性)





- 246 私達は年をとっていますので、長い目で話し合っ若者のあんぜんを考えて下さい。(80代)
- 247 住民の同意は必要だが、よく理解している住民は何割いるかが問題。(プルサーマルとは何か?から始まる)女川原発については、何かと事故も取り上げられ、不安な面もある。しかし、女川町にとってメリットの部分も少なからずあると思う。高齢者が多い今の女川町で、プルサーマルについて問われても、意見を述べる住民はどの位いるのか。国が決定したと言われれば従わざるを得ないかも。(80代 女性)
- 248 島でくらす私達には橋もできない、原発の事故がおきても逃げ場がない、島に新しい道路だけを作り、その先が見えてこない中、不安になりくらしている。90才になった義母とくらし、二人の生活がどれだけ不安は有るのか、町でくらす人には分からないと思います。橋があればデイサービスでも多く使用でき、それさえ週1回、安心してくらせる様にたのみます。(60代 女性)
- 249 国の政策、県も認めてしまえば町民は安全を願うだけです。(60代 女性)
- 250 住民の安全、漁業の安全を良く考えてほしい。プルサーマル絶対いけない。(60代 男性)
- 251 住民の意見、町長、知事良くきいて。(60代)
- 252 原発反対。安住町長は水産関係の話しか聞き入れないからクビだ。毎週月曜日に仙台の自宅から車で通勤してくるから女川町長にふさわしくない。(60代 男性)
- 253 地震災害等心配です。(70代 女性)
- 254 資源再利用により使用料の安定。女川町の活性化にもなる。より以上の安定性(非危険度)を確保すれば良い。(70代 男性)
- 255 議会や行政だけで決めずに住民投票で決めるべきだと思う。(60代 男性)
- 256 以前説明訪問をしている電力社員がTV放映された。しかし、仕事や外出で留守にしている家庭には説明の書いてある配布物のみ・・・電力会社に恩恵有る町ではありますが、ちゃんと理解、納得のできた上での賛成を求められるようにしてもらいたい。(30代)
- 257 女川町民にも何らかの保証金がほしい。今回は(前回の漁業補償金だけでなく)一般の町民を対象にしてほしい。(60代)
- 258 プルサーマル計画説明、聞いてない。使用済みMOX燃料を女川に貯蔵しておくのは怖い。地震が予想されるのに心配。国の審査がしんよう出来ない。トラブル続きが多い。(50代 男性)



- 259 もっと町民の声をきいて下さい。又町長一人できめる事ではない。これからの子供達の事も考えてもらいたい。(50代 女性)
- 260 町の役職に当たっている方々は、多かれ少なかれ選ばれたと勘違いしておられます。町議～区の役員まで研修として宴会旅行、電力の補助があるからと、そんな方々が賛成です。道路にしたって他の原発のあるところは素晴らしい道路があります。又先日のテレビで交付金で何億の金が出る等と公開日の夕方に発表するなど、金で釣る事など平気でやろうとしてます。原発が持ちあがった時代と同じである。(70代)
- 261 経済面、環境面、そして安全に関しても全てに於いて論理的に合理的に破綻している。国の原子力政策に女川町、宮城県がもうこれ以上振り回されないよう、段階的に「廃炉」「風力転換」への道を検討すべきです。(30代男性)
- 262 自然災害と違って、原発の事故は大事故の場合数年間は家に帰れない場合があると思う。責任の所在をはっきりさせる事。(60代 男性)
- 263 表面ではどのように良い物だと説明しても、その浦では、どんなリスクがあるのかわからない事ばかりだから、不安が多い。(50代 女性)
- 264 プルサーマルは必要かも知れませんが、青森県六ヶ所村再処理工場が本格稼働して、核燃サイクルが確立されてからではどうですか。地震に対する原発施設の安全性も大変心配です。(50代)
- 265 よくわからないが、安全性において不安を感じます。(50代 女性)
- 267 トラブルや不具合があった場合でも原子力発電が事故とならない時点(段階)で停止させる基準があると思うし、事故を起こさない、起こらない管理(監視)システムも構築されている。もし心配であればその基準なり監視システムを厳しい基準にすればよいと思う。反対理由の設問の内容が抽象的で、そう思うかと問われれば、思う人はいるだろう。しかし、不安や心配ですだけでは話にならないし議論にならないと思う。例えば、原発のトラブル続きで心配とあるが、トラブルの内容が放射能漏れを起こす危険性のどの段階であったかとか、巨大地震が起きたら被害が深刻とあるが、震度によって停止する仕組みになっていると思うが、それでもどう危険なのか説明がないと分からない。使用済み燃料の行き場がないについても行き場があれば(作れば)いいのか。いずれにしても、国の責任の下に事故を起こさないようにしていただければよい。(50代 男性)
- 268 電力の事故に対し行政の指導が甘い。電力に行政が指導書を渡し、電力代表がこれから再発防止に努めます、のいつもの構図にはうんざりだ。このナレアイを防ぐため、再発事故に違反金を課せ。一方的罰は片務契約になり不平等だから、無事故一日につき、成功報酬を電力に行政は税金から支払え。そうすれば双務契約であり、市民感情としても納得できるものと考える。(60代 男性)



- 269 トラブル続きの女川原発でのプルサーマル計画はとても不安だ。(40代 男性)
- 270 無理してプルサーマルを実施する必要があるのか。太陽光発電とか自然エネルギーの方に力を入れた方がいいのでは。(40代)
- 271 資源のない日本の国では原発やプルサーマル計画など耳にしますが、やはり不安がないとはいいきれませんが、原子力やプルサーマルがなかったらどんな生命の安全の資源がありますか、伺います。(70代 女性)
- 272 今や、日本の電気の大半を供給している原子力発電であるが、今後もどの様な形でトラブル等が発生するか分からないが、地域住民に対する安全対策を万全に行って頂きたいと思う。又、少しのトラブルでもすみやかに報告して不安のない様にしてもらいたい。(30代 男性)
- 273 国のエネルギー政策であるが、リサイクル等については少し不安があります。まず住民が真に理解した中で判断すべきと思います。(50代 男性)
- 274 住民説明会に「行って来ましたが、安全といわれても我々には良く分かりません。とにかく、道路を整備して欲しいです。何かあっても、不安です。(60代 男性)
- 275 今は良しとしても、将来の事を思えば、プルサーマルに頼らない運営の仕方を検討してもらいたい。子・孫の代に暮らせない土地であって欲しくない。金品を支払えば済む問題ではないはずです。(50代 女性)
- 276 安全だったら広い空き地のある場所でも良いと思う。(60代)
- 277 国や電力は安全だと言うが、電力もまだ急ぐ事なくあらゆる角度から安全を確かめて、住民に細かい説明が必要だと思う。(60代 男性)
- 278 交付金欲しさに後世に禍根を残さない様、月日を重ねて議論して欲しい。前木村町長原発受け入れから町民の心がすさんでいる様に見られる。(60代 男性)
- 279 テロの標的になる。明日への安全がない。今日だけの生命ではない。(50代)
- 280 人命にかかわる事、急ぐ必要はないと思う。安全安心を第一に考えて欲しい。(60代 男性)
- 281 第一に原発のトラブルをなくしてください。(70代 男性)
- 282 社会生活面の利便性追求よりも、きれいな自然の中で貧しくとも平穩に



暮らしたい。(80代 男性)

283 プルサーマルが安全と言えるのなら、諸外国での中止という事柄がないはずと思うのですが、アメリカ初め、中止している国がある事に、何かわりきれない思いがあり、不安がつきまとう。早急に計画を押し進める事に反対である。(60代 男性)

284 原発は底辺で働く者に対し何のメリットも無し。原発を廃止せよ。住民が(国民)生活の便利さに馴れすぎている。国の政策に対して町長、知事等は召使い。この地区に住んで子供や孫達の将来が心配だ。(70代 男性)

285 信頼はしていないが将来は必要になってくると思う。資源が少ないから安全性をもとめます。事故がおきて責任を負うと言っても、命にかかわる事を責任だけでいいのか、何をどう責任を取るのか。取ったとしても後もどりが出来ない事になって仕方がない。本当に安全である事が第一。安全と言えるものがほしいです。(50代女性)

286 プルサーマルって一体何?これさえも分からないのにくわしく教えて欲しい。プルサーマルさえも分からないのにどう答えたらいいのか分からない。プルサーマルってどういう意味?(40代 女性)

287 私達絶対反対です。私達年だからかまわないが、これからの子供達の事を思うと絶対反対です。(70代)

288 女川町に長く住みたいから。危険なことはやめてください。(70代 男性)

289 原発でも不安が。プルサーマルでどれだけの影響があるのか不安です。(20代 男性)

290 女川発朝一番の汽車の時刻の件ですがもっと早い時刻に調整してもらいたいです。大変不便を感じています。(70代 女性)

291 国及び県では賛成の方にお金で買うとはもっての外です。我々にすれば孫や子供達この地に不安で住む事が将来に出来ません。高野先生、阿部律子さんくれぐれもたのみます。(80代 男性)

292 地域活性化、温暖化にはいいと思うが、その前に使用済み燃料の行き場、核燃料サイクルの確立、地震対策などがあいまいで不安感があります。多くのトラブルは人災ですのでそっちの方が心配!!いつでも物事は見切り発車敵なものがあるのでもうすこしじっくりという所があり、今の所どっちかといえば反対です。(50代 男性)

293 プルサーマルは必要ない。(記載無し)

294 町長や県知事は市民、町民のことを考えていない。(80代 男性)



- 295 長い時間が経てば良い事ばかりはない。(70代)
- 296 説明が不十分でよくわからないのに、強行にやったりしないで欲しい。不安がある。  
(40代 男性)
- 297 エネルギー源の事を考えると・・・不安の材料を考えるとよくわからない所がたくさんある。  
まったく、頭から反対ではありません。30代、40代の方達はどの様に考えているか。将来を考えると不安だらけです。でも子供達は諦め顔もしますし、国の政策ともなりますと、原発の時と同じ様に、何時の代にも負け戦さです。(60代 女性)
- 298 女川原発だけで十分です。その上プルサーマルと言う。ただただ不安が増幅されるだけ。自己責任が問われている今日、行き場のない使用済み燃料を原発立地に貯蔵する様になる事は容易に推測できる。原発立地に貯蔵しない事を議会で決議することを期待しています。(60代 男性)
- 299 町民に対する説明がまだ不十分でないか。町議会議員の一人一人の意見(賛成 反対どちらの方か)を町民に見せてほしい。(60代 男性)
- 300 別な場所を検討してほしいです。(60代)
- 301 地球にやさしく、住民の生命と安全をまもり、地域活性化できるようなエネルギー政策をしてほしい。(60代 男性)
- 302 安全、安全といいますが、何も安全なら保証(補償?)はいらないと思う。町民にも保証(補償?)をお願いします。(60代 女性)
- 303 安心、安全な町女川に。住みよい町づくり。(70代 女性)
- 304 プルサーマルという言葉をごく最近耳にしたばかりで、短期間での賛否はとまどうばかりです。まだまだ時間が足りないのでは?これからの子孫の事を考えると責任重大です。(50代)
- 305 原発が不要(太陽光等により)になった場合の説明がない。(60代 男性)
- 306 原発を誘致する前に道路の整備が必要だったと思います。曲がりくねった細い道路。事故があった場合の搬送に心配です。しかし不安ながらも、原発で町が潤っているのもありますのでむずかしい選択です。(50代 女性)
- 307 賛成したい所もあるが反対の所もある。迷ってます。よくわかりません。  
でも安全がいちばん、命が大切です。(70代 女性)
- 308 十分な知識がないのに安全とか不安とか言えない。浅はかな知識で反対



しさわぐのはどうかと思う。リサイクルしないと電力が使えない現代になった以上、プルサーマルを反対するより、省エネし、環境を守る国や議員の働きが必要と思う。

(原発の危険性が大きくなる) 実験済み。

(使用済みMOX燃料の行き場がない) だいたい決まっている。

(女川原発はトラブル続きで心配) どこでもある小さなミス。報告ギムははたして。

(巨大地震が起きたら被害が深刻になる) 地盤が固いという事から女川に原発設立する事になった。

(漁業への悪影響が心配) もしもの時の心配はぬぐいきれない。

もう3号機まで設置していて、まだ危険だから反対している人の気持ちが分からない。社員だって命をかけ、家族をかかえてる。家族を守るため危険をおこさないよう尽くしているのが分かりませんか。

原発がある事で女川町の財政が守られているのは外せない。危険だから反対するよりもお互い協力しないと生活できない現実をみつめ仲良くなってほしい。自然界が壊れているのは人間のぜいたくのせいなのだから、生活レベルを下げられない現代、人の意識を変える事が、反対する行動より先だと思えます。電力がなくなった時の事を考えたことがありますか? 女川生まれ。45年みてきて原発なしで女川が残れますか? (40代 女性)

309 わからないので不安である(男性)

以上 309 通

この外にも、直接プルサーマルや原発問題に関係しないご意見など、お寄せいただきました。今回は割愛しましたが、ご要望については町当局に要請し、私たちへのご意見については、今後の活動に生かしてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

